

A型ボツリヌストキシンによる治療説明・同意書

成分について

1) ボツリヌス菌の作り出す A 型ボツリヌス毒素（天然のたんぱく質）を有効成分とする薬剤です。ボツリヌス菌を注射するわけではありませんので、ボツリヌス菌に感染するといった危険性はありません。この薬剤を極少量、緊張している筋肉に直接注射すると、その筋肉が弛緩することがわかっており、医薬品として幅広く使用されています。

2) 牛や鳥などの動物由来成分を原料から排除し、未知の病原体からの感染リスクを最小化しています。また、製品の安定化剤としてヒト血清アルブミンは使用していません。

効果について

1) 化学伝達物質（アセチルコリン）を阻害することにより、筋肉の過緊張状態を一定期間改善・緩和します。

2) 治療の効果には個人差がありますが、投与後 1～3 日目より効果が現れ、通常 3～6 か月程度持続します。その後、時間の経過とともに投与前の状態に戻ります。この場合、再投与することで同様の効果が現れます。

3) 治療を継続していくうちに、極稀に体内に抗体が作られ、効果が減弱または現れない可能性があります。

注意事項

1) 稀に、注射による軽い頭痛を感じる場合があります。

2) 極稀に、急激な血圧の低下などが起こる場合があります。

3) 治療後、多少の赤みや腫れが生じることがありますが、通常 1～2 日程度で落ち着きます。稀に腫れが強く出る場合や、内出血が起きる場合があります。その場合、目立たなくなるまで数日～2 週間程度かかることがあります。

4) 効果が強く出てしまうことがあります。

5) 治療当日の洗顔・シャワーは問題ありませんが、注射部位を揉んだり強く擦ったりしないでください。

6) 治療当日は激しい運動・サウナ・入浴は避け、飲酒も控えてください。

医師の確認事項

- 全身性の筋肉の病気（重症筋無力症、ランバート・イートン症候群、筋委縮性側索硬化症など）の場合は治療できません。
- 妊婦または妊娠している可能性がある方、および授乳中の方は治療できません。
- 過去に A 型ボツリヌス毒素製剤を使用しアレルギーを経験したことがある場合は治療できません。
- ボツリヌス菌が原因と思われる食中毒の既往歴のある方は治療できません。
- 前回のボツリヌス治療から 4 ヶ月経過していますか？（前回の投与時期： ヶ月前）
- 使用中の薬剤がある方（薬剤名：

以上の内容につき、理解し了解しましたので治療を受けることに同意いたします。

年 月 日

患者氏名：

印